



岡山大学Alumni
(全学同窓会)会報

WEB版

Alumni

2022
vol.08

Contents

- 1 岡山大学Alumniに寄せて
コロナ禍を変革のチャンスに
- 2 Alumni会報のデジタル化について
- 3 Alumniの事業紹介
 1. 支援事業紹介
 2. Alumni理事会を開催
 3. 学都基金寄付状況等
- 5 岡山大学通信
- 7 アクティブ岡大人
- 8 学部等同窓会からのお知らせ

岡山大学 Alumniに 寄せて

コロナ禍を

変革のチャンスに

◎岡山大学長
榎野博史



令和2年に続き令和3年もまた、コロナ

に始まりコロナに暮れた一年でした。令和3年は、コロナ禍だけでなく、気候変動に伴う大規模災害も世界的に多発して、これまで社会経済成長を最優先にした人間中心の社会システムが、「地球の限界」を超えて、地球とそこに生きる全ての生命体に対する脅威となっていることを実感させられました。奇しくも、半世紀以上に地球温暖化の仕組みを予測された眞鍋淑郎先生が、ノーベル物理学賞を受賞されるとともに、英国グラスゴーにおいて国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)が開催されるなど、これまで以上に「プラネタリーヘルス」への関心が高まった年となりました。私たち大学を含む国際機関や各国政府、企業・団体には、「プラネタリーヘルス」の実現に向けて、これまでの社会システムを変革していくことが求められています。

令和4年4月からは、全ての国立大学法人が第4期中期目標・中期計画期間という新たな6年間のステージに移行しま

す。同時に、令和4年はSDGsの達成を

目指す2030年への折り返しの年でもあります。この未来への分岐点ともいえる節目の年を迎えるにあたり、第3期におけるSDGs推進研究大学という岡山大学ビジョン2.0を発展させて、本学は第4期のビジョンを公表しました。第4期において、本学はその理念と目的の下、「プラネタリーヘルス」の実現に向かって、岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」並びに、岡山大学ビジョン3.0「ありたい未来を共に育み、共に創る研究大学」を掲げています。

その要諦は、「地球と人類社会の変化と要請をしっかりと踏まえた教育研究を加速し、地域・世界との共創を推進する」ということとなります。私たちは、開かれた「知の府」として変化を恐れず、変化に先駆け、変化を楽しむ、しなやかなマインドセットで、地域・世界の皆様と共に、共創と分野横断の先端研究を加速し、新たな価値を創造し続けていきたいと思いま

す。具体的には、ダイバーシティ&インクルー

ジョン、脱炭素社会及びSociety5.0といわれる超スマート社会の実現に向けて、国立総合大学として教育研究を一体的に改革して、人材育成と先駆的なソリューションを提案し、持続可能社会における新たな価値を地域・世界と共有することです。

一方、第4期には10の指定国立大学が確定し、国立大学法人は益々自律化を求められるとともに、第3類型に残った指定国立大学以外の7大学間の差別化も予測され、本学は、より真剣に大学経営運営を見直していく必要があります。この第4期の厳しい状況をむしろチャンスと捉え、私たちが第3期にSDGs推進研究大学として培ってきた本学の特色と強みを十分に生かして、共創の研究大学として、学生や地域世界に信頼される魅力的な大学に成長し、大きく飛躍する第4期としていきたいと思えます。ダイバーシティ&インクルージョンやデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進、カーボンニュートラル(CN)、脱炭素社会の実現への貢献は、第

4期の国立大学に求められる社会的要請

の中心的存在の一つになることが予想されます。そのためにも、私たちがSDGs活動を通じて培った「おかやま地域」並びにSDGsパートナーとの信頼関係とネットワークを強化して、多様なステークホルダーと協働して参ります。また、本学は、令和3年12月20日に、文部科学省より全国で11拠点の「橋渡し研究支援機関」として認定されました。本学の特色と強みを一層伸ばしていくこの素晴らしい機会を活用して参ります。

最後に、第4期に本学が成長し大きく飛躍するためには、何より、多様な属性・個性を持つ一人一人の構成員が、互いの価値を理解し合い尊重し、それぞれの特性を活かして働くことができるダイバーシティ&インクルージョンの実践を忘れてはならないと思えます。本学のビジョンのもと、サステナビリティとウェルビーイングを追究する研究大学として、新たな価値を創造し誰一人取り残さない共生社会の実現に参りたいと思えます。

重要なお知らせ

Alumni会報の デジタル化について



Alumni会報について、Vol.7まで冊子版と電子版を作成しておりましたが、Vol.8より電子版のみの発行とすることとなりました。移行期間として、今まで冊子でお届けさせていただいた方へ、2～3年程度を目途に、Alumni会報のダイジェスト版をお送りさせていただく予定です。この度のデジタル化に伴い、より便利にお読みいただけるよう、またAlumniの活動をより多くの皆様に知っていただけるよう、引き続き誌面の充実に努めてまいります。



- ✔ いつでもどこからでもお読みいただけます
- ✔ 掲載記事に関連する情報にアクセスしやすくなります



本件に関するご意見・お問合せはこちらからお願いします。

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/inquiry/>

Alumni会員登録フォームができました

専用ページからご登録いただくことで、学部等の同窓会に所属されているAlumni会員の皆様だけでなく、その他のAlumni会員の皆様にもAlumni事務局から直接情報をお届けします。マイページ機能などもお使いいただけます。(学部等の同窓会に所属されている方も、以下の機能をお使いいただく場合は、Alumni会員登録フォームからの登録が必要です。)

充実の機能

新着情報案内

岡山大学Alumni(全学同窓会)からのイベント案内など新着情報が受け取れます。

充実のセキュリティ

充実のセキュリティ機能で、登録した個人情報もしっかり守られます。

マイページ機能

マイページ機能により、登録情報の編集がいつでも行えます。

登録者間の交流

登録者情報の検索や登録者間での交流が行えます。(希望者のみ、準備中)

登録はこちらから

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/member/>



Alumniの事業紹介

〈アラムナイ〉

01 支援事業紹介

02 Alumni理事会

学都基金寄付状況等

Chapter 01

支援事業紹介

新型コロナウイルス支援事業

(1) 留学生への緊急的生活支援

令和2年6月、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活に困窮する等厳しい状況にある留学生に対し、岡山大学 Alumni (全学同窓会) から緊急生活支援を行いました。岡山大学の正規課程に在籍する外国人留学生約600人を対象に、緊急の生活支援金として、1人1万円を支給しました。



緊急支援金の支給手続きの様子

(2) 就職活動支援(宿泊施設の借り上げ)
都市部で就職活動を行う岡山大学生を対象に、宿泊費の負担軽減を目的として、令和2年6月中旬から7月にかけて、東京・大阪で短期滞在用の宿泊施設の

借り上げを行いました。東京ではシェアハウスに男女各1室、大阪ではビジネスホテルの1室を無料で提供しました。約1か月半の間で東京と大阪で合わせて20泊以上の利用がありました。



借り上げを行った宿泊施設

各学部等活動支援事業

岡山大学で開催するホームカミングデーと岡山大学 Alumni (全学同窓会) は密接な連携を図り、Alumni では後方支援を続けています。

Alumni では、岡山大学がより一層の交流の輪を拡充することを目的として、学部等で実施するホームカミングデーを支援しました。

・令和2年度支援実績 2件

(環境理工学部・農学部)

・令和3年度支援実績 2件

(環境理工学部・農学部)

グローバル人材育成支援事業

グローバル人材育成支援には、国連機関の模範会議に参加するための支援事業である「グローバル人材自己啓発奨励金事業」、日本学生支援機構の海外留学支援制度「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」の面接と壮行会を受ける際の支援事業である「グローバル教育活動支援事業」の2つの事業があり、国際部の協力を得て実施しました。

・令和2年度実績…支援実績 合計23件
内訳 グローバル人材

自己啓発奨励金事業…3件
グローバル教育

活動支援事業…20件
・令和3年度実績…支援実績 0件

(コロナ禍の影響により、学生の海外留学や大会参加が行えなかったため)

就職活動支援事業

岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センターと連携して、同センターが主催する各種イベント等へ参加する学生への就職活動の支援、就職情報提供サービス(キャリアナビ)の管理料等の支援を行いました。

・令和2年度実績…オカダイキャリアナビ(学生就職支援サイト)サーバー利用料、インターンシップキャンパスウェブ利用料

・令和3年度実績…オカダイキャリアナビ(学生就職支援サイト)サーバー利用料

学生課外活動支援事業

岡山大学の在学生の課外活動を支援するため、岡山大学学務部学生支援課が津島・鹿田校友会各サークルと調整した物品の購入費用等について支援しました。
 ・令和2年度実績…ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、集会用テント

・令和3年度実績…トレーニング機器、ステージピアノ、グラウンド防風ネット

大学院博士後期課程 入学支援事業

同窓生の学び直しの機会を与えるとともに、高度な学術知識を持った同窓生を送り出し、社会貢献に寄与するため、岡山

大学卒業生（博士前期課程修了生）である社会人が岡山大学の博士後期課程へ入学する際の入学金の一部を支援しました。
 ・令和2年度実績（4研究科）…自然科学研究科、保健学研究科、環境生命科学研究科、ヘルシステム統合科学研究科
 ・令和3年度実績（4研究科）…社会文化科学研究科、自然科学研究科、保健学研究科、ヘルシステム統合科学研究科

Chapter 02

令和2年度・3年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事会を開催

令和2年度 第1回理事会(メール会議)

令和2年5月19日(火)～5月21日(木)にメール会議により開催され、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援事業について承認されました。

令和2年度第2回理事会

令和2年10月16日(金)にオンライン併用にて開催され、令和元年度事業報告、会計報告、監査報告、令和2年度収支予算および令和3年度事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。また、コ

令和3年度第1回理事会

令和3年10月23日(土)にオンライン併用にて開催され、令和2年度事業報告、会計報告、監査報告、令和3年度収支予算および令和4年度事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。また、昨年に続きコロナ禍の影響により、第9回岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会は対面での開催を中止すること(会議資料をホームページに掲載)、Alumni活動をの推進、②Alumniによる電子メールアドレスの収集、③広報物等の電子化を行うことについて併せて承認されました。



令和2年度第1回理事会の様子

岡山大学学都基金の寄付状況等

【累計寄付実績(令和4年1月31日現在)】

区分	件数	金額(円)
教職員(OB含む)	690	39,367,000
在学生(家族含む)	145	1,543,000
卒業生(家族含む)	1,417	562,632,000
企業・団体	271	299,892,223
その他	1,177	15,907,949
合計	3,700	919,342,172

詳しくはホームページをご覧ください

岡山大学学都基金

検索



岡山大学学都基金へのご寄付は、ご寄付の趣旨に沿った本学の諸活動を支える財源として活用させていただきます。ともに、本学における学生支援、教育・研究活動、国際交流及び社会貢献活動の一層の充実をはかる事業の支援に充てさせていただきます。引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

岡山大学学都基金事務局(総務企画部総務課)
 〒700-8530 岡山市北区津島中丁1番1号
 TEL / 086-251-7009
 電話受付 9時～17時(土・日・祝日除く)
 E-mail: kikin@adm.okayama-u.ac.jp
<https://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/>

岡山大学
通信

新型コロナウイルス感染症に関する学生支援

岡山大学では、新型コロナウイルス対策本部を設置して様々な感染拡大防止対策を行ってきました。令和2年4月末の学生への緊急アンケートや、同5月に実施した学長と学生とのリモートでの懇談会などを通して、学生生活の様々な課題を共有して、学生の皆さんの不安や不便を一つずつでも解消できるように検討しております。

Alumni(全学同窓会)からの留学生への緊急生活支援等の経済支援、学生相談室におけるICT活用によるオンライン相談の充実や保健管理センターと連携した心身に関する健康相談など、困窮状態にある学生への生活支援を行っております。また、緊急に支援を必要とする学生に対し、一時金として「緊急生活支援金」の給付をしました。

併せて、既存の支援の拡充と、学生同士の自主的な活動への支援、学内ワークスタディの拡充、就職活動の学生への支援の新たな支援を含めた学生生活支援パッケージ(総合的な学生生活支援)を策定し、継続的に学生生活を支援しております。

支援に当たっては、大学運営費に加えて、大学への寄付制度である「学都基金」に新型コロナウイルス感染症関連支援事業を設置し、寄付を募ることで財源を確保していきます。引き続き本学の支援についてのご理解とご協力をお願いします。

学生生活支援パッケージ

1 経済的支援

① 緊急生活支援金の創設
アルバイト収入の減少等により、生活が困窮状況にある学生に1人3万円を給付。「学都基金」に新型コロナウイルス感染症関連支援事業を新設し、学内外に緊急支援(寄附)を行った。

② 留学生への緊急的生活支援

(Alumni(全学同窓会)からの支援)
Alumni(全学同窓会)より、文化や習慣が異なる環境で生活を送る外国人留学生(正規生)に対して、生活費の負担軽減のため一人1万円を支給。

③ 留学の中断や中止等により発生する経費の一部支援

学生派遣プログラムの中止により発生

したキャンセル料の一部を補填した。また、海外留学中であった学生で、3月の大学からの帰国勧告にしたがって帰国し、ホテル等で2週間の待機を行った方を対象に一時金の支給を行った。

2 学生の主体的活動等への支援

① 学生同士の支援事業(学生が大学周辺の店舗と協力し、困窮している学生に食事を提供する活動を支援など)
「学都基金」により対応。上記①と同様に学内外に支援を呼びかけ。

② 学内で教育研究支援業務等
(Teaching Assistant、Research Assistant等)
に従事する学生への支給額の拡充
既存予算を大幅に拡充し、教育研究など学内業務の支援に従事した学生に対する支援を拡大。

③ 授業料納付期限の延長
令和2年度(前期分)の授業料に係る納付期限を2カ月延長。

④ オンライン授業受講への支援
オンライン授業の受講環境が準備できない学生に対し、PCやWi-Fiルータを無償貸与。

5 就職活動支援

(Alumni(全学同窓

会)からの支援)

Alumni(全学同窓会)より、就職活動を行う学生の負担軽減のため、活動先の宿泊施設の借り上げを行う。

⑥ メンタルヘルス相談、学生生活相談の充実
ICTを活用したオンライン相談の充実
「新型コロナウイルス感染症流行期にこころの健康を保つために(学生向)」の周知による不安解消。学生相談室と保健管理センターが連携し、心身の健康相談に対応。

「新型コロナウイルス感染症流行期にこころの健康を保つために(学生向)」の周知による不安解消。学生相談室と保健管理センターが連携し、心身の健康相談に対応。

「マナビを止めない!」
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う

学生生活支援 package

<p>経済的支援</p>  <p>困窮学生への現金給付</p>	<p>NEW 主体的活動等支援</p>  <p>岡大生の食支援 × 地域飲食店の活性化</p>	<p>授業料納付期限延長</p>  <p>納付期限を2カ月延長</p>
<p>オンライン授業受講支援</p>  <p>PCやWi-Fiルータの無償貸与</p>	<p>NEW 就職活動支援</p>  <p>宿泊施設の借り上げ</p>	<p>学生生活相談の充実</p>  <p>オンライン相談</p>

隈研吾氏監修 新工学部のシンボルとなる 「共育共創コモンズ」を建設



令和3年4月に、これまでの工学部と環境理工学部を再編・統合して実践的工学教育に取り組む新たな工学部を設立しました。この新たな工学部の設立を記念し、津島キャンパス内に、地域・企業の皆さまとの協働を一層充実させることを目的とした施設「共育共創コモンズ」を建設します。この「共育共創コモンズ」は、カーボンニュートラル・脱炭素社会に貢献する、環境に優しい木質系材料CLT（Cross Laminated Timber）を活用した木造建築です。世界的な建築家であり、令和2年4月より特別招聘教授にご就任いただいている隈研吾先生に、設計

から施工監理までの監修をお願いしています。令和3年度中に着手予定で、令和4年11月の完成を見込んでいます。この建物のコンセプトは、地域の産業活性化のための新たな交流と共創の場です。延べ床面積約810㎡の木造2階建てで、300名収容の大規模講義室と、共同研究拠点としての「共創ラボ」機能を重点的に設計しています。工学部の新しい学びの場となるばかりでなく、最新のデジタル技術に関する講座やワークショップ、社会人と学生がともにアイデアを競いあうハッカソンなどの開催をはじめ、オープンな共同プロジェクトから機密性の高い共同研究まで、幅広く活用して頂きます。岡山大学は、この「共育共創コモンズ」の建設を契機にして、アフターコロナ時代に向けて、「ありたい未来を共に育み共に創る共育共創の研究大学」を目指して参ります。

■監修

隈研吾氏（岡山大学特別招聘教授）

■事業手法

設計・施工一括方式

■建物概要

木造2階建て（CLT使用）、延べ床面積 約810㎡

1階 企業との共同研究室、レンタルラボ、セミナー室

2階 講義室（300名程度）

岡山県三木記念賞受賞記念企画 小長啓一氏講演会を開催

令和3年12月9日、本学の特別名誉会員であり、岡山大学Alumni（全学同窓会）会長の小長啓一氏（元通商産業事務次官）が、岡山県の栄誉ある「岡山県三木記念賞」受賞の記念企画として、岡山大学法学会の後援により創立五十周年記念館金光ホールで講演会を開催しました。

当日は新型コロナウイルスの感染防止対策の下、本学学生を中心に、学内関係者など約200人の参加がありました。講演会は黒神直純法学部長の司会により進行。冒頭に榎野博史学長より、「この度の受賞は、岡山大学、岡山県の人材育成、経済発展に寄与した様々な社会活動が評価されたものであり、常に岡山の課題を解決するために私たちをしっかりと導いていただいている」と祝辞を述べました。

小長氏は「高い志を持ってフロンティアに挑戦―田中角栄通商産業大臣、総理大臣に仕えて―」と題し、田中角栄元総理大臣秘書官や通商産業事務次官などを歴任した自身の経験を振り返り、これからの社会の

リーダー候補となる本学学生へ向け、リーダーに求められる資質や心構



えを説かれました。

また、会場に集まった多くの後輩たちにぜひ新しい分野に挑戦して欲しいと激励するとともに、これからは、それぞれの地方がその特色を活かしながら、「インベーションは地方からがKeyword」になつていく」と力強くメッセージを送られました。

質疑応答では、地方大学の出身でありながら官僚として登りつめられたことに関して、「ご自分は何が勝っていたと思われるのか」という学生からの質問に対し、「大事なことは縁を大切にしておいて、その縁を広げること。10年も経てば世の中は変化していく。どこの大学を出たということではなく、その時点時点において、フロンティアに挑戦しながら新しい縁を得ていくことが、自分の成長に繋がったのではないかと話されました。

最後に司会の黒神法学部長が、「大変素晴らしいの大きい貴重なお話を聞かせていただき感謝するとともに、一歩でも小長先生に近づけるよう我々も努力していきたい」と謝辞を述べ、講演会を締めくくりました。



プロフィール

- ◆平成9年9月 兵庫県出身
- ◆平成31年4月 岡山大学理学部地球科学科 第3年次編入学
- ◆令和2年10月 株式会社ABABAを起業
- ◆令和3年3月 岡山大学理学部地球科学科 卒業
- ◆令和3年10月 岡山大学大学院社会文化科学研究科 在学中受賞歴
- ◆令和2年11月 「岡山イノベーションコンテスト2020」グランプリ
- ◆令和3年1月 「2020 キャンパスベンチャーグランプリ」中国大会 最優秀賞
- ◆令和3年1月 「第17回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」経済産業大臣賞
- ◆令和3年7月 「第5回 価値デザインコンテスト」SDGs日本賞
- ◆令和4年1月 「金の卵発掘プロジェクト2021」審査員特別賞



在学学生
株式会社ABABA 代表取締役
岡山大学理学部地球科学科卒業
岡山大学大学院社会文化科学研究科在学中
久保 駿貴
KUBO Shunki

理学部在学中に「株式会社ABABA」を起業
誰でもアイデアを形にできる
ノーコードを武器に
社会課題の解決を目指す

久保駿貴さんは、岡山大学理学部に在学中より、ノーコード開発ツールによるアプリのプラットフォームの開発により、社会で期待に応えるイノベーション開拓の活動に取り組んできました。

令和元年度には、現地ガイドと訪日外国人のマッチングサービス「GUBO（ガイボ）」を提案し、学生起業家の登竜門として知られる「2019年キャンパスベンチャーグランプリ」において、中国大会で最優秀賞を受賞し全国大会に出場するなど成果をあげました。そして、本賞の顕彰基準の対象となる令和2年度においては、目覚ましい活動の成果へと発展させました。

久保さんは、令和2年度になり、新たな

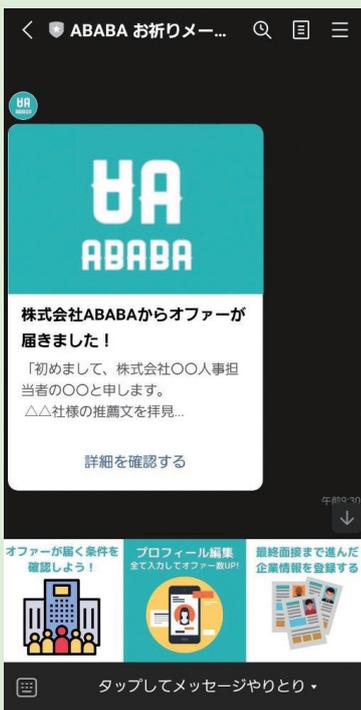


他社への推薦に変える」は、数多くの受賞をおさめるとともに非常に高く評価され、優れた起業モデルとして注目されています。

また、岡山大学の学内においても、SDGsアンバサダーを務め、「ABABA」の実績を岡山大学の中でも展開し、ノーコード開発による大学公認の情報発信アプリ「岡大メディア（OTD）」を開発し公開しました。このアプリでは、岡山大学のニュース、部活&サークル情報、ゼミ&研究室情報、大学街の飲食店情報に至るまで、岡大の旬な情報を岡大生が学生目線で発信するもので、現役岡大生の交流の場として、また入学希望者に向けた魅力発信の場として活用することで、岡山大学のブランディングを高めることに大きく貢献しました。

久保さんの数々の活躍は、岡山大学のブランディングを高めるとともに、今後の岡山大学の教育・研究にも大いに刺激となっています。

展開として、就職活動の最終面接に落ちた学生を企業間で推薦・採用できるプラットフォーム「ABABA」を提案しました。これは、企業側はフィルタリングされた優秀な学生を確保でき、採用フローを大幅にカットできるメリットがあるほか、学生にとっても効率的な就職活動が実現するサービスです。そして、株式会社ABABAを起業し、代表取締役として、この企画をビジネスとして実現し、実際の就職活動の場でも利用が広がっています。この計画プラン「お祈りメールを



窓等学部学からの お知らせ

※掲載希望のあった同窓会のみ掲載しています。

法文経学部同窓会

令

和2・3年度、本同窓会(以下「本会」という)は、他学部同窓会と同様、新型コロナウイルスのため、ほとんど活動できませんでした。岡山総会・各支部総会(東京外10支部)は、すべて中止となりました。

この間、約17年間会長をつとめられた陶浪保夫氏(S30卒・第3期)が、令和3年4月逝去されました。長年におよぶ本会へのご尽力に感謝いたします。後任会長には、秋山義信氏(S51卒・第24期)が選任されました。

令和4年1月31日、本会の同窓会名簿を発行しました。多数の会員にご購入いただき、情報交換、交流などに是非とも役立てていただきたいと思います。

いずれにしても新型コロナウイルスが収束しなければ、従前の活動は困難です。令和4年度の岡山総会(7月1日を予定)および各支部総会の日程等については、5月末にご案内いたします。

教育学部同窓会

教

教育学部同窓会は、会報や会員名簿を発行して同窓会員のつながりをサポートしています。毎年5月には総会を開催し、充実した情報交換も行っています。残念ながらこの2年間は新型コロナウイルス感染防止対策で総会の開催は見送っていますが、令和3年11月、感染が落ち着いた時期に総会行事の一つである講演会を開催することができました。

また、教師を目指す在学生への支援活動も進めています。特に教育学部と共催で進めている「教職ガイダンス」では、教育行政の方や学校現場で働く先輩をお招きして、教職の魅力などを語っていただいたり、採用試験を受験した先輩学生に体験談を話していただいたりしており、在学生に好評を得ています。他にも「学業優秀表彰」や環境整備などの支援も行っています。

●令和4年度総会・講演会

令和4年5月7日(土)10時

(ヒュアリティまきび)

ご参加をお待ちしています。

岡山大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻 同窓会

保

健学科放射線技術科学専攻同窓会「ほおゆう」は、2年ごとに総会と懇親会を開催しています。令和4年1月現在、世界的に流行している新型コロナウイルス感染の拡大が未だ収束していない状況の中、令和2年に宇野弘文新会長就任以降、総会の会期を延期しながら活動再開を心待ちにしているのが現状です。しかし「ほおゆう」は、昨今のネットワーク環境の急速な発達を契機に、新しい同窓会のあり方を実践していくチャンスととらえ、執行部一同「ほおゆう」を通じて人のつながりを継続していきたいながら、喜びを分かち合える温かい「ほおゆう」を目指し、本年も活動して参ります。国連のプロジェクトであるSDGs同様、持続可能な同窓会でありたいと心より願っています。

【ほおゆうホームページ】

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/dousou/alumni/>

工学部同窓会

令

和3年4月に工学部と環境理工学部が統合され、新生「工学部」が誕生しました。それに伴い、両学部の同窓会も統合し、「工学部同窓

会」としてスタートを切りました。

同窓会の活動は、①各系コース同窓会による学生と卒業生の交流活動、②岡山大学ホームカミングデイでの工学部同窓会報告会・懇親会の開催、③関東・関西・岡山支部の活動支援、④会報発行や名簿管理等です。

令和3年3月23日に新生「工学部」誕生を祝して、工学部同窓会より工学部全景の航空写真パネルを贈呈しました。



航空写真パネル贈呈式(3月23日 工学部玄関)

岡山大学助産師同窓会

岡

山大学助産師同窓会は、1,000人を超える会員数となりました。平成24年から大学院修士課程で助産師教育を行っており、

早11期生を迎えております。各学年に10名ずつ在籍しています。

来年度から、助産師教育のカリキュラム改正があり、助産師としての実践力の向上に加え、地域とのつながりの重要性が再認識されました。そのため、これまでの助産学実習の内容を見直し、変更する必要があるりました。その際に、すでに地域やあらゆる分野で、根強く活動されている諸先輩方のご助力をいただくことができました。諸先輩方のご活躍があつてこそ、円滑に実習展開の変更ができ、さらに、今後の助産師としての活動を支える貴重な学びの場を得ることができましたことに感謝しております。

令和5年には、定時総会(5年ごと)の開催を予定しております。詳細は決まり次第、お知らせいたします。

歯学部同窓会

歯

学部同窓会の正会員数は、令和4年1月現在、2,157名で、卒業生は全国各地で歯科医療、行政、研究、教育などの場で活躍しています。同窓会本部のみならず岡山県支部、兵庫県支部、大阪府支部、奈良県支部、京都府支部、北海道支部、関東地区支部、東北地区支部、東海地区支部、愛知県支部、近畿地区支部、和歌山県支部、広島県支部、島根県支部、香川県支部、愛媛県支部、徳島県支部、鹿児島県支部、九州・沖縄地区

支部、大学支部が設立され、各地区で充実した活動がなされています。毎年7月には、年に1度、同窓会本部、支部、地区支部ならびに代議員会の役員がwebを使って集まり、同窓会役員連絡協議会を行っています。令和4年は7月9日(土)に役員連絡協議会を、また、翌日の7月10日(日)には総会を開催する予定です。どうぞご参加ください。今後とも本会の運営に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

薬友会(薬学部同窓会)

岡

山大学薬友会は、本学薬学部の同窓会組織で、卒業生、在学生、教職員により構成されています。

5年に1度の会員名簿発行に加え(本年末の発刊予定)、年1回会報を発行し、会員情報の共有、薬学部の近況をお知らせしています。

交流イベントとしてソフトボール大会等を行ってきましたが、この2年は新型コロナウイルスの感染拡大もあつて開催を見送ってきました。

今年には状況が改善し、ホームカミングデイでの同窓生シンポジウムも合わせて開催できると願っております。

環境理工学部同窓会

環

環境理工学部同窓会は、学部4学科の同窓会から構成されています。発足よりこれまで卒業生に記念品を贈呈してきました。ここでは令和3年に開催された各学科同窓会イベントを紹介いたします。

1月には、環境管理工学科同窓会(岡山大学拓水会)が定例総会を行いました。

10月には、環境物質工学科が大学院を修了した卒業生による講演会をオンラインで行いました。

12月には、環境デザイン工学科同窓会(岡山大学環会)が会員名簿を発行しました。環境管理工学科は、環境管理工学科同窓会(岡山大学拓水会)と共催で、岡山大学ホームカミングデイ企画環境管理工学科進路説明プログラムをオンラインで開催しました。また、同窓会誌「拓水会誌」を発行しました。

引き続き、卒業生の皆様方の一層のご協力とご支援をよろしくお願い致します。

国際同窓会

岡

山大学国際同窓会は平成23年に発足し、現在世界に55支部(通信拠点を含む)が設立されています。令和3年には設立10周年を迎

えました。これまでご協力を賜りました皆さまに改めて御礼申し上げます。

10月には国際同窓会のホームページをリニューアルしました。今後のYoung Alumniの獲得に向けSNSを用いた広報活動に力を入れています。

12月には第11回国際同窓会総会をオンラインで開催しました。多くの同窓生の皆さまにご参加いただき、10周年の歩みを共に振り返りました。また、総会に先立ちオンラインでのイベントを開催しました。同窓生と現役の留学生在を繋ぐ情報交換会を行い、参加した約90名から今後の活動について多くのご意見をいただきました。

今後とも同窓生と本学を繋ぎ、母校のグローバル化に貢献したいと考えています。引き続き皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

農学部同窓会

農

学部同窓会は農学部に入学生、た現役学生から正会員となり、学内支部として活動を行っています。今回はこの学内支部(学生会)の活動をご紹介します。この2年間、春と秋のスポーツ大会、農学部収穫祭や秋の银杏清掃などはコロナ感染対策のため実施できませんでしたが、オンラインでの新入生歓迎会、農学部フェアやパンフレット製作による研究室紹介、農学部同窓会からご寄付頂きました農学部周辺のベンチ

のペンキ塗りなど、感染状況を睨みながら、感染防止対策を十分に講じた上でできる活動を行っています。このような学生生活の一部は農学部ホームページでもご覧いただけます。

来年は同窓会会員名簿の作成を予定しております。会員同士の交流を深め、会の発展の一助となることを願っております。

今度とも、同窓会をさらに充実発展させられますよう、会員の皆様のご支援をお願い申し上げます。

鶴翔会(岡山医学同窓会)

鶴

翔会は、医学部医学科卒業生、大学院修了生及び在学生並びに医学部及び病院の医局員、教職員を会員とする岡山医学同窓会として設立され、医学部・病院と共に歩を進め、多くの会員が医学、医療の各分野で活躍しています。

【医学部創立百五十周年記念式典】

令和3年11月3日(火)医学部創立百五十周年記念式典を挙行了いたしました。同窓生の皆様の多大なご支援に感謝申し上げます。

【令和4年度鶴翔会総会】

日時／令和4年6月4日(土)
場所／未定

連絡先／鶴翔会事務局

TEL／086-2357-7060

※詳細は鶴翔会会報をご覧ください。

【支部活動】

各支部では、支部総会を開催し会員の研鑽と親睦を図る活動を行っています。詳しくは、お近くの各支部(鶴翔会HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mdosokai/>に掲載)へお問い合わせください。

ときわ会(看護同窓会)

山大学看護同窓会…ときわ会は令和3年に100周年を迎えました。

大正10年に岡山医科大学附属病院産婆看護婦養成科の開設されたことを元年といたします。100年という道のりも、目の前の一步一步を正直に歩み続けてきたからこそ今日です。歴史上訪れる何度目かの災害、その中であつて、看護はいつの時代にもどんな状況にも求められつつあります。その期待に応えるべく、多くの偉大先輩方のお導きと、若い世代のエネルギーを



昭和33年ナイチンゲール誓詞

糧としながら、ともに歩み続けていきたいと思います。

特設サイトを設けています。ぜひチェックしてみてください。

<http://tokiwakai.net/100th/>



創立五十周年記念館 寄附金執行状況の報告

年度	寄附総越額	執行額	執行残額	執行内訳
平成16年度	47,580,000	5,192,425	42,387,575	光熱水料等(3,384,132) 人件費(1,808,293)
平成17年度	42,387,575	1,836,042	40,551,533	人件費
平成18年度	40,551,533	1,824,733	38,726,800	人件費
平成19年度	38,726,800	1,842,092	36,884,708	人件費
平成20年度	36,884,708	157,337	36,727,371	人件費
平成21年度	36,727,371	0	36,727,371	
平成22年度	36,727,371	2,478,000	34,249,371	空調設備改修
平成23年度	34,249,371	0	34,249,371	
平成24年度	34,249,371	856,800	33,392,571	空調機保守点検 他
平成25年度	33,392,571	12,300,802	21,091,769	映像デジタル化設備 他
平成26年度	21,091,769	633,178	20,458,591	消防用設備保全業務 他
平成27年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成28年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成29年度	20,458,591	0	20,458,591	
平成30年度	20,458,591	0	20,458,591	
令和元年度	20,458,591	0	20,458,591	
令和2年度	20,458,591	2,989,800	17,468,791	音響・映像設備更新 (令和2年度未現在 単位:円)

Alumni会員の皆様へ

「岡山大学Alumni(全学同窓会)会報 Vol.8」から、電子版のみの発行となりました。

なお、過去に発行した「Alumni会報」や「アラムナイだより」は、岡山大学Alumni(全学同窓会)のHPに掲載しています。ぜひご覧ください。



会費納入のお願い

岡山大学Alumni(全学同窓会)は、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OBの皆様からの会費を財源として、各種支援・交流創出・運営等の事業を実施しています。Alumniの活動をご理解いただき、ぜひ会費の納入をお願いいたします。

郵便局に備え付けの「払込取扱票(青)」にて、下記の記載事項をご記入の上、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口またはATMよりお振込みをお願いします。

終身会費：10,000円

※すでに納入いただいた方は、あらためて納入いただく必要はございません。振込口座などの詳細はHPを御覧ください
<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/dues/>

住所変更等について

会報を皆様のお手元に確実にお届けするために、お名前・ご住所等を変更された場合は、Alumni事務局までご連絡ください。ご連絡いただいた情報は、皆様の所属学部等同窓会にも連絡させていただき、厳重に管理いたします。

[氏名(新・旧)、住所等連絡先(新・旧)、卒業学部、卒業年度]

お問い合わせはこちらまで

E-mail ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

URL <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

岡山大学リサイクル募金

読み終えた本やDVD等で岡山大学をご支援ください

リサイクル募金とは

皆さまから読み終えた本やDVD等をご提供いただき、その査定換金額を岡山大学学都基金に寄付する取り組みです。皆さまからの寄付金は、学生支援や教育・研究活動、国際交流活動等の推進に役立てられます。

申込受付から査定・報告、および送金は「リサイクル募金きしゃぼん」(運営:嵯峨野株式会社)が担当します。リサイクル募金1回のご参加につき、きしゃぼんからも100円が寄付されます。

○ 受付品目 リユースにつき、次の方が気持ちよく使用できるきれいなものをお送りください。

査定換金額は購入時の価格ではなく、中古市場価格(需要と供給)で決まります。状態が良くても値段がつかないこともあります。

✕ 入れないでください

送料削減にご協力ください。

ISBNコードのない本

タバコ・カビ臭 付属品の欠品
著しい汚れ・破損 週刊誌

パソコン/プリンター/大型家電
衣類/着物/家具

リサイクル募金の流れ

- ① 梱包・申込
宅配業者が伝票をもって引き取りに伺います。
- ② 査定・換金
査定額にきしゃぼんからも1件につき100円が寄付されます。
- ③ 岡山大学へ寄付
お名前を添え、岡山大学へ送金されます。



ISBNコード
必須です。

— 値段がつかやすい本 —

ロングセラー / いま話題のもの
専門書 / 実用書 / コミックセット

DVD・CD・ゲーム

貴金属 金・プラチナ・宝石を含むもの

型が古くても、片方しかなくても構いません

切手・ハガキ・年賀状

ブランド品・時計 ホビー カメラレンズ・模型

壊れていても構いません

テレホンカード・商品券

懐かしのおもちゃ・ブリキ玩具(昭和40年代以前のもの)・フィギュア・プラモデル・鉄道模型
洋酒・骨董品・絵画・万年筆・喫煙具(Zippo/アイコス等)・楽器・工具 他

■ お申込み・お問い合わせは「きしゃぼん」へ

HP [岡山大学リサイクル募金](https://www.kishapon.com/okayama-u/) [kishapon.com/okayama-u/](https://www.kishapon.com/okayama-u/)

☎ 0120-29-7000 (受付9~18時) お伝えください 団体ID 88

運営協賛: リサイクル募金きしゃぼん(嵯峨野株式会社) 埼玉県公安委員会 古物商許可証 第431100028608号

発行: 岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号(岡山大学総務・企画部総務課内) TEL: 086-251-7019 FAX: 086-251-7294

E-mail: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp URL: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>